

日報作成からメール報告までこれ1本!



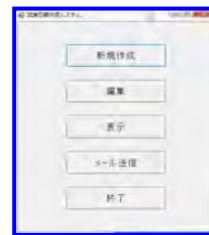
# 電子 試錐日報 作成システム



発注者や事務所に送る試錐日報を、ボーリング班が現場のモバイルPCで作成できる『電子日報作成ソフト』が出来上がりました！  
地質調査会社で数年間にわたって使用感をモニタリングした、現場のボーリングフォアマンの意見を反映する使い勝手の良いソフトです。

## 簡単入力！ 入力欄を埋めていくだけで日報が完成！

予め必要な入力欄がセットされているので、空欄を埋めていくだけで試錐日報の出来上がり！ 大きめのボタンや、種類をクリックしていくだけで入力可能な土質区分や、ボーリングだけでなく載荷試験・透水試験・PS検層その他の試験結果もあわせて入力・管理できます。



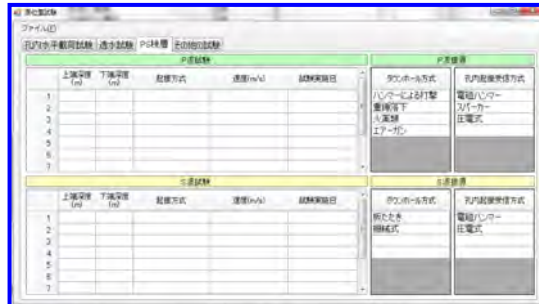
## 電子日報のメリット 毎日の作業報告はメールで楽々送信！

試錐日報作成システムでは、ソフトウェア上で日報を作成しますので、当然完成する日報は電子データです。xml、Excel、PDF形式で保存でき、システムメニューから報告メールを作成できるので、印刷してFAXする手間も添付ファイルを探す手間がなくなります。



## 再入力不要 機長の入力データがそのまま柱状図に！！

日報のデータがシステムのデータベース内で地質柱状図として蓄積されていくので、即座に完成柱状図として取り出せます。後からの加筆修正もできますので、現場でおおまかな柱状図を作成し、同じデータを使って会社で地質技術者が確認・修正をするというように、同じ内容を何度も入力する必要がなくなります。



対応OS: Windows XP/Vista/7/8 CPU: Intel Pentium III 1GHz以上 メモリ: 1GB以上  
別途、MS-Excel、メールソフト(POPメール対応)が必要となります。

八洲開発株式会社

〒862-0920 熊本市東区月出1-1-52

TEL: 096-384-3225 FAX: 096-382-7039

<http://www.yashima-geo.co.jp>

ジーエスアイ株式会社

〒310-0805 茨城県水戸市中央2-8-37

TEL: 029-302-5238 FAX: 029-302-5248

<http://www.gsinet.co.jp>

2014年07月02日

標題情報1 標題情報2

日報No. 2

天候 曇

機長

助手

作業時間 8時30分 ~ 17時15分

試錐機 YBM-05

エンジン NFAD-8

ポンプ GP-3

試料採取  オールコア  ノンコア

全項目クリア

2014年07月02日

標題情報1 標題情報2

調査名

調査地 熊本県玉名市

孔番 No.4(2k375+50) 予定深度 25.00 m ケーシング径 89 mm

地盤高 m 本日掘進長 10.00 m 本日ケーシング長 6.00 m

孔径 66 mm 累計掘進長 12.00 m 累計ケーシング長 6.00 m

自然水位 孔内水位(作業前) 孔内水位(作業後)

水位\* GL - 1.35 m 水位\* GL - 1.50 m 水位\* GL - 2.60 m

測定時掘進長 2.00 m 測定時刻 8時45分 測定時刻 17時10分

ケーシング深度 m  泥水  清水  無水  泥水  清水  無水

※水位が地表面より高い場合、マイナス(-)を付けて入力して下さい。

全項目クリア 閉じる

【諸元入力画面】

日報No.2

試錐日報						2014年07月02日					
調査名						天候	曇				
調査地						担当機長					
孔番	No.4(2k375+50)	予定深度	25.00	ケーシング径	89	助手					
地盤高		本日掘進長	10.00	本日ケーシング	6.00	作業時間	8:30 ~ 17:15				
孔径(mm)	66	累計掘進長	12.00	累計ケーシング	6.00	試錐機	YBM-05				
孔内水位	自然水位	GL-1.35	掘進長	2.00	ケーシング	エンジン	NFAD-8				
	作業前	GL-1.50	水位	8:45	深度	ポンプ	GP-3				
	作業後	GL-2.60	測定時間	17:10		試料採取	オールコア				
標 尺	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	観 察	サンプリング	原位置試験				
						深 度 (m)	N 値	打撃数			
								10cm	20cm	30cm	
2	2.00		砂	茶褐灰~濃灰	全体にφ2~5mm程度の小礫を若干混入する砂で中~粗粒砂を主体とする。含水多い。厚さ10~20cm程度の細砂層を挟む。細片状の貝殻を薄く挟む箇所がある。						
3	3.15					5/30	1/9	2/11	2/10		
4	3.45					6/30	2/10	2/10	2/10		
5	4.15					2/33	1/18	1/15			
5.10	4.45										
6	5.10		砂混じりシルト	暗灰	細~中砂を15~30%位混入するシルト。砂はポケット状に混じる。含水は中位。細片状の貝殻若干混じる。	5.15					
6	5.48										
7	6.15					1/35	1/35				
7	6.50										
7.15	7.15					1/35	1/35				
8	7.15		シルト	暗灰	粘土若干混じるシルトで、全体に軟らかい。含水は中位。細砂をポケット状に若干量混入する。下層部で有機物若干混入する。	7.50					
8	8.15					1/35	1/35				
9	8.50										
9	9.15					1/35	1/35				
10	9.50										
10	10.00		シルト質砂	暗灰	シルトを25~40%混入する細砂で中砂混じる。含水は中位。	10.00	0/47	0/47			
10	10.47										
11	11.15					2/32	1/14	1/18			
11	11.47										
12	12.15					1/35	1/35				
12	12.50										
13											
14											
15											
16											
17											
(作業状況)						出 面		本日(人)		累計(人)	
本日12.00mまで掘進。上部砂層が崩壊大のため、K/Pにて掘進する。						機長		1		2	
						助手		1		2	
						作業員				0	

【完成日報図】